

令和5年度第1回札幌方面岩内警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年6月30日（金） 午後3時00分から午後4時10分まで

2 開催場所

岩内警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 4人（定員7人）

会長 池本美紀
委員 栗栖侑二、藤原富美子、大橋敦子

(2) 警察署員 7人

署長 下里敬輔
副署長 氏家岐洋
刑事生活安全課長 牧祐紀
地域課長 佐藤史暁
交通課長 南祐希
警備課長 眞鍋寛
警務係長 (庶務担当)

4 議事

(1) 役員選出(事前承認)

会長 池本美紀
副会長 佐藤千夏

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 協議

ア 懲戒処分の説明

イ 管内概況の説明

- ・ 犯罪発生状況、特殊詐欺対策等
- ・ ヒグマ出没状況、山菜採り遭難発生状況等
- ・ 重要交通事故発生状況等

(5) 質疑応答

【委員】

管内で出没している熊は駆除されているのか。

【警察】

役場等と協力しながら対応している。駆除した事実は承知していない。

【委員】

遭難の件で山菜採り等に入らないよう禁止することはできないのか。

【警察】

禁止するかどうかは管理権に基づくもので、一般的には遭難しないよう注意喚起の看板を設置する例が多いと承知している。

【委員】

山菜遭難においてヘリコプターによる捜索は上空から見えるものなのか。

【警察】

遭難現場の状況によるが、植物が高い位置まで生い茂るなどしている場所では上空から遭難者を発見するのは一般的には難しいものと思う。

【委員】

ヘリコプターにセンサーが付いていて携帯電話の位置が確認できると聞いたことがある。

【警察】

警察ヘリでそのような技術が使われているとは承知していない。

【委員】

今年の4月以降パトカーによるパトロールをあまり見ていない。もっとパトロールをして欲しい。

【警察】

制服を見せる活動に注力している。限られた時間と人員を効率的に活用して見せるパトロールを継続して実施していきたい。

【委員】

共和町と泊村を繋ぐ新しい道路ができたが、スピードを出して走行する車がいる。住民は脇道から出て来る際に気を付けているが、観光客など道に不慣れな人は脇道から出てくる車の危険性を分かっていないので事故が起きないか心配。旧道には注意喚起の看板があるが、新しい道路の付近には標識や看板等がないため、事故防止のためにも注意喚起をする標識や看板は設置できないか。

【警察】

検討し、次回協議会の場で報告したい。

5 次回の開催等予定

10月を予定